

1 経営の基本事項

(1) 学校教育 目標	◎ 教育目標 ・心の豊かさを求める生徒 ・技の確かさを求める生徒 ・体の健やかさを求める生徒
(2) 学校 経営 の方 針	「一人一人がきらりと輝る池田中」 ◎ 目指す学校像 ・生徒が充実感をもって学校生活を送る学校 ・保護者が信頼して任せられる学校 ・地域が誇りにできる学校 ◎ 目指す生徒像 ・互いのよさを認め合い、礼儀正しく思いやりのある生徒 ・自ら課題を見付け、積極的に学習する生徒 ・すすんで体を鍛え、心身共に健康な生徒 ◎ 目指す教職員像 ・生徒一人一人のよさを認め、夢や希望をもたせる教職員 ・常に専門性の向上を目指し、生徒の個性や能力を伸ばす教職員 ・保護者、地域、同僚から信頼される教職員
(3) 本 年 度 の 努 力 点	① 学校経営の充実 ・地域住民との協働による教育活動の充実に努め、温かく活力に満ちた学校経営の充実に図る。 ・「全職員で全生徒をみる」きめ細かな指導を通して生徒の多面的理解を図る。 ・連絡・報告・相談を密にし、教育談義のできる明るい風通しのよい環境作りに努める。 ・人事評価制度や各種研修を活用し、職員個々の職能成長を図る。 ② 豊かな人間性の育成【沼田大好き！ふるさと学習】 ・道徳科を中心として、全教育活動を通して自他のよさを認め合うことのできる生徒の育成を図り、温かな学校・学級作りを推進する。 ・信頼関係を基盤にした生徒指導を推進し、生徒の自己肯定感や自己有用感を育む。 ・すすんであいさつ、返事ができ、周囲に笑顔と感謝を表せる生徒を育成する。 ・生徒主体の活動や行事、あいさつ運動等を通して、思いやりの心や温かい人間関係を育む。 ・「池田小中学校 沼田大好き！ふるさと学習」を推進し、郷土のよさを理解し、郷土に愛着のもてる人間性豊かな生徒を育成する。 ③ 確かな学力の向上【振り返り学習】【沼田市・先生の日】 ・ねらいを明確にし、それに沿った学習活動、振り返りを行うことにより、わかる授業、楽しい授業の実践に努める。 ・管理職の授業参観を日常的に行い、それをフィードバックすることにより、教師の指導力の向上を図る。 ・一人1授業の研究授業と授業研究会を通して、若手もベテランも自己の授業改善に取り組む。 ・家庭学習の内容や方法を工夫し、自主学習ノートを毎日提出させることで、家庭学習の習慣化を図る。 ・各種テストにおいて、標準点前年度プラス2を目指す。 ④ 体力の向上・健康増進【教育部活】 ・体力向上プランに基づき、視点を明確にした保健体育の授業や体育的行事、部活動指導を継続的に実践することで、持久力や筋力、運動技能を高め、体力の向上を図る。 ・部活動においては、教育部活の理念に基づいた活動を行い、副顧問の配置や外部指導者の招へいなどにより、安全確保や技術面の向上を図る。 ・保健だよりや掲示物等による啓発活動を通して、疾病治療率の向上やよりよい生活習慣の定着を図る。また、学校保健委員会の取組により、健康の増進や体力向上を図る。 ⑤ 家庭・地域・小中連携【小中連携・一貫教育の推進】【家族で本を読みましよう】 ・小中連携推進会議を年3回開催し、様々なギャップを取り除き、教育効果を上げるための連携を推進していく。 ・小中合同でのあいさつ運動や、英語科における指導、小中相互の授業参観等を通して、小中での指導・学びを連続させるとともに、児童・生徒の多面的理解に努める。 ・駐在所や池田地区防犯パトロール隊等と協力し、地域全体で生徒の安心安全を守る体制をつくる。 ⑥ 安全教育の推進【セイフティ沼田】【沼田SNSルール】 ・避難訓練、交通安全教室等を通して、生徒自身の危機管理意識や危険回避能力を高める。 ・学校保健委員会を中心に、SNSについての啓発や、池中SNSルールの見直し等を行い、家庭と連携し、情報モラル教育の充実に努める。
(4) 本年 度の 研修 計画	① 研修主題 「主体的に学ぶ生徒の育成」 ～対話的な場面の工夫を通して～ ② 研修のねらい 各教科において、対話的な場面を意図的に設定し、意見交流することを通して、主体的に学ぶ生徒の育成を図る。